

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第5区分

【発行日】令和3年2月4日(2021.2.4)

【公開番号】特開2020-6861(P2020-6861A)

【公開日】令和2年1月16日(2020.1.16)

【年通号数】公開・登録公報2020-002

【出願番号】特願2018-130900(P2018-130900)

【国際特許分類】

B 6 0 P 7/04 (2006.01)

【F I】

B 6 0 P 7/04 Z

【手続補正書】

【提出日】令和2年12月21日(2020.12.21)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 4 2

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 4 2】

操作棒5の上端部には、被覆シート2の前方側環状材3を保持する1箇所、もしくは複数箇所の保持部5\_3が形成されるか、接続(連結)等される。伸縮自在性が求められる場合、前方側環状材3と後方側環状材4に使用される材料は主にゴムや合成繊維等であるが、伸長しきるまで張力を負担し、張力が解放されたときに原形に復帰し得る性質があれば、材料は問われない。